

瀬田川流域クリーン作戦は、瀬田町漁業協同組合が中心となって、湖南漁協、勢多川漁協、近隣自治会、瀬田川リバプレ隊やボランティアの方が参加し、瀬田川に繁茂する特定外来植物（オオバナミズキンバイ、ナガエツルノゲイトウ、ミズヒマワリ）の除去や河床の耕耘、藻刈り等を行い、生態系等の保全活動に取り組んでいるものです。

本活動は、平成26年度より取り組まれており、令和6年度は4回予定されています。

第3回は令和6年9月22日（日）に実施しました。

本活動を通じて瀬田川の環境をきれいに保って参ります。

### 概要

- 日 時 令和6年9月22日（日）7:30～11:30
- 場 所 瀬田川70.0k～75.0k付近（瀬田川洗堰付近～琵琶湖境界付近）
- 主催：瀬田川流域クリーン作戦（瀬田町漁協、勢多川漁協、湖南漁協、NPO瀬田川未来塾）  
協力：滋賀県、大津市、琵琶湖河川事務所、淀川ダム統合管理事務所
- 参加者数 49名（佐藤大津市長、清水県議会議員、草川市議会議員、滋賀県1名、琵琶湖河川事務所5名）
- 実施内容 水際等の外来水生植物の駆除、水草の除去、浮遊一般ゴミ（ペットボトル、缶等）
- 回収量 オオバナミズキンバイ（特定外来水生植物）等：約6.1t（藻を含む）、一般ゴミ約7袋

### 主な作業箇所



朝礼 若公事務所長挨拶（中央）



特定外来植物の除去作業（瀬田川右岸72.6k付近）



回収した水草の揚陸・仮置き作業（瀬田川右岸73.2k付近）

